

ほけんだより



まだまだ日中は厳しい暑さが続いています。空を見上げると入道雲からすじ雲やうろこ雲に主役が入れ替わり、アブラゼミの鳴き声はツクツクボウシやヒグラシに代わり、少しずつ日暮れが早くなり…よく耳を澄ませて、目を凝らしてみるとあちこちに秋の気配を感じるようになりました。

9月の和名は、「長月(ながつき)」。「夜が長い月」が由来とされており、「夜長月(よながつき)」が省略されて「長月」となりました。9月になると日の入りがだんだんと早くなり、秋の夜長といわれる季節に入ります。この事からも、この月の夜の時間は過ごしやすく、何をしようかあれこれ迷った時期なのかもしれませんね。

9月23日は二十四節気のひとつの秋分に当たります。この日は春分の日と同様に昼と夜の時間が同じようになり、太陽も真東から昇って真西に沈みます。さらに翌日からは昼が短くなり夜の方が長くなります。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉があるように、この時期を境にして暑さも遠のいていきます。

秋の気配が感じられるようになると夏の暑さが懐かしくなりますが、気温差が激しくなるこの時期は、体調を崩しやすい為、上手に上着等を用いながら温度調整をしましょう。また、日中は動くともだまだ汗をかく為、引き出しの中には半袖と長袖、下着の補充を忘れずをお願いします。

また、9月は大型台風や長雨、集中豪雨等、天災の多い時期でもあります。9月1日の防災の日に合わせて、家の備えも見直し、家族で非常時の取り決め等を相談しておきましょう。



感染症情報

RS ウイルス感染症 2名



※7月、8月と高熱や激しい咳といった症状の風邪の流行が続きました。都内でも、RSウイルス感染症や手足口病といった子どもが罹患する代表的な病気が流行中です。

※新型コロナウイルス感染症の流行はピークを越えた様相を見せていますが、この流行期では、保護者も子どもも関係なく罹患し、家庭内で感染が更に広がるケースが多かったように感じます。送迎される方だけでなく、ご家庭内に体調不良の方がいらっしゃる場合には、登園を控えていただきますようお願い致します。

9月1日 防災の日は何をする? 家族でアエツク

□ 自宅近くの避難場所?

● 地域で決められている避難場所まで、家族みんなで歩いてみよう。



□ 非常時の連絡方法は?

● 災害用伝言ダイヤル「171」が利用できます。

固定電話や携帯電話から録音でき、その録音を聞くこともできます。

☆ 自分で体験できる期間があるので、家族で試してみよう。

● 遠方の親戚などの連絡先をみんなで確認しておこう。

☆ 連絡の中継をしてもらえます。



コレがアレに?!...身近なものが大活躍

新聞紙

- ・丸めて骨折時の添え木に
- ・折ってスリッパや食器に
- ・体に巻いて防寒対策に

おうちにある、身近なものが防災グッズになることも。調べて、作って、体験してみよう!



ポリ袋

- ・持ち手の横を切って三角巾に
- ・穴を開けてポンチョに
- ・料理のときのボウル代わりに

ハンダナ

- ・つないでロープに
- ・包帯がわりに
- ・マスクや防災ずきんに

地震は「今」「すぐ」かもしれない



どこで何をしているときに、災害が起こるかはわかりません。予測できないからこそ、日ごろからの備えが大切なのです。

1995年1月 阪神・淡路大震災 → 午前5時46分

2011年3月 東日本大震災 → 午後2時46分

2016年4月 熊本地震 → 午後9時26分

2018年9月 北海道胆振東部地震 → 午前3時07分

もしも、今、災害が起きたら? 大切ないのち、守れますか?



歯科指導 9月22日10時~ 対象:みどり組

赤羽健康支援センターの歯科衛生士さんが虫歯の話や歯の磨き方についてお話をしに来てくれます。詳細は、後日みどり組にお知らせします。よろしくお願ひ致します。

令和4年9月1日



日の基保育園